令和7年 二番茶情勢について

令和7年6月16日現在
J A 静岡経済連 茶業課

1 気象状況

5月から6月上旬まで平均気温は平年より高く推移しました。降水量は、5月から6月上旬まで多く推移しています。降雨日が多かったことから、日照時間は少なく推移しています。

(アメダス菊川牧之原)

時期	平均気温 (°C)		降水量 (mm)		日照時間 (時間)	
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差
5月	18.0	+0.3	315.5	+108.4	142.7	▲52.8
6月上旬	19.9	+0.2	110.5	+58.3	48.9	▲7.3

2 生産状況

- (1) 6月13日前後より県内各産地で摘採範囲は広がりましたが、芽伸びがやや遅れているため、県内工場の出揃いは6月20日頃と見込みます。
- (2) 仕入れ要望が強いことから積極的な生産を呼び掛けていますが、堅調な相場展開や降雨での中断などにより、状況を見ながらの生産となっています。
- (3) 一番茶摘採後50日前後での収穫であっても、良好な品質が保たれています。極端な硬葉化は見られず、反収は少ない状況です。
- (4) 6月9日の梅雨入り以降、不安定な天気が続いています。病害の発生や急激な気温上昇による硬葉化に注意しましょう。

3 流通状況

- (1) 6月上旬より二番茶取引は開始されましたが、出回り量は少ない状態が続いています。
- (2) 現在の取引価格は、被覆物が1,700円前後、露地物は1,400円～1,200円前後と前年を大幅に上回る状況です。前週より取引価格が上昇した工場もあります。
- (3) 一番茶合組用の良質な形状を求める茶商も見られますが、量販店向けやドリンク原料等、数量確保の茶商が多い状況です。静岡県茶商工業協同組合からも積極的な生産の要請がありました。

4 静岡茶市場及び鹿児島茶市場の取扱状況

近似値数量・単価比 (6月16日現在)

(単位: kg・円・%)

項目	令和7年		令和6年			前年比		
	数量	単価	月日	数量	単価	単価比	単価差	
静岡茶市場	県内産	57,139	1,353	6/11	61,584	611	221.4	+742
	県外産	187,310	1,225	6/14	184,768	671	182.6	+554
鹿児島茶市場		824,291	1,389	5/30	834,269	806	172.3	+583

*鹿児島茶市場は、5/30からの数値。

(株)静岡茶市場情報 (6月16日現在)

県内産二番茶は各産地が出揃い、明日より取引も本格化する見込みです。入札コーナーにも既にてん茶3点、煎茶10点の出品があり、最低落札値を大きく上回る価格で落札されています。

以上